

Carendo



警告

怪我をしないように、製品を使用する前に必ず本取扱説明書及び付属の文書をよく読んでください。



本取扱説明書を必ずお読み下さい

意匠方針と著作権

® および ™ はArjoグループ会社に属する商標です。

® Arjo 2022.

当社の方針の一つは継続的改善を掲げているため、当社では事前の通知なしに設計・デザインを変更する権利を留保しています。本書の内容の全部あるいは一部をArjoの同意なしに複製することはできません。

目次

はじめに	4
使用目的	5
安全の手順	6
準備	7
部品名称	8
製品説明/機能	10
リクライニング機能	10
リフティング機能 – 高 / 低	10
Care Raiser	10
レッグサポート	10
走行ハンドル	11
操作ハンドル	11
キャスター	11
安全ベルト	11
ハンドコントロール	12
バックピロー（アクセサリ）	12
バッテリー充電器	13
バッテリー	13
シートクッション	13
非常ロアリング	14
緊急停止	14
保管ネット	14
ベッドパンおよびベッドパンホルダー	15
自立した患者	16
自立していない患者	17
シャワーへの移動	19
トイレへの移動	21
在宅ケアでの使用	23
クリーニングと消毒の手順	25
バッテリーの使用方法	27
点検・保守及びメンテナン	28
トラブルシューティング	32
技術仕様	33
寸法	35
ラベル	37
電磁環境両立性	39
部品とアクセサリ	41

はじめに

Arjo 装置をご購入いただき、ありがとうございます。

Carendo シャワーおよびトイレットチェアは、病院、介護施設、その他のヘルスケア向けに特別に開発された、高品質な製品シリーズの一つです。

Arjo 製品の操作とメンテナンスに関しては、弊社にお問い合わせください。

本取扱説明書を必ず最後までお読みください。

Carendo シャワーおよびトイレットチェアを使用する前に、本取扱説明書 (IFU) を必ずお読みください。本取扱説明書の情報は、製品の正しい取扱いと保守において非常に重要です。製品を保護し、製品がお客様の期待に応える性能を発揮する上で役に立ちます。本取扱説明書には安全面で重要な情報も含まれているため、怪我を避けるためにも一読して理解してください。

承認を受けずに行った Arjo 装置の改造は、安全性を損なう恐れがあります。承認を受けずに行った製品改造が原因で発生した事故、未遂事故、機能不良について、Arjo は責任を負いません。

予期しない動作や事故の報告

予期しない動作や事故が発生したときは、最寄りの Arjo 代理店にご連絡ください。連絡先の情報は本取扱説明書の最後のページに記載されています。

重大な事象

本医療機器もしくは他の福祉機器に関連して、ユーザまたは患者様に影響する重大な事象が発生した場合、ユーザまたは患者様は、その事象を医療機器製造元あるいは販売元に必ず報告してください。欧州連合では、ユーザは、重大な事象を居住する加盟国の所轄官庁にも報告してください。

点検・サービスとサポート

毎年、有資格担当者による Carendo シャワーおよびトイレットチェアの定期点検を実施して、製品の安全と正常な操作を確保してください。28 ページの「点検・保守及びメンテナンス」のセクションを参照してください。

詳細情報が必要な場合は、長期的な安全性、信頼性および製品の価値を最大限引き出す包括的

サポートおよびサービスについて Arjo 代理店にお問い合わせください。

交換部品については、最寄りの Arjo 代理店にお問い合わせください。連絡先の情報は本取扱説明書の最後のページに記載されています。

本使用方法の定義

警告

定義：安全上の警告内容の理解不足であったり、警告に従わなかった場合、他人も含めご自身も怪我をする恐れがあります。

注意

定義：手順に従わなかった場合、システムまたは製品の全体あるいは一部を損傷する恐れがあります。

注記

定義：システムまたは製品の正しい使用方法に関する重要な情報です。



定義：メーカー名及び住所。

使用目的

本製品はこれらの安全注意事項に従って使用してください。本製品を使用する方は、本取扱説明書の手順を必ずお読みになり、理解するようにしてください。

不明点がある場合、Arjo 代理店にお問い合わせください。

本製品は衛生管理の介助ケア、特に高齢者や、グループホーム、特殊ケア、養護施設、病院、在宅ケアなどの介助環境における成人入所者のシャワーとトイレを目的としています。本製品は、屋内使用を目的としています。

Carendoは、適切な訓練を受け、介助環境、常識、手順に関する十分な知識があり、操作と取扱説明書(IFU)のガイダンスを順守できる介助者が使用してください。

利用者のアセスメント

それぞれの施設において、定期的に作業評価を行って頂くことをお勧めします。介助者はつぎのような評価基準にしたがって、使用する前に各入居者を評価してください。

- 入居者の体重は、136 kg/300 ポンドを超えないものとします。
- 入居者は、垂直な座位を維持するための指示を理解し、それに対応する必要があります。

利用者が上記に当てはまらない場合、別のリフトを使用してください。

想定製品寿命

製品は、上記の目的のためだけに使用してください。

本製品の想定製品寿命はおよそ10年で、安全ベルトの想定寿命はおよそ2年です。バッテリーの保管期間、使用頻度、充電間隔により、バッテリーの想定寿命は2年から5年になることがあります。

記載されている製品想定寿命や想定寿命は、本取扱説明書に記載しているお手入れと保守・点検が実施されていることを条件としています。

本取扱説明書に記載する製品想定寿命の期間中であっても、損耗の状況によっては、キャスターやハンドコントロールなどの製品部品の交換が必要になることがあります。

安全の手順

警告

怪我を防止するため、いかなる場合も患者様を一人にしないでください。

警告

爆発や火災を防止するため、酸素濃度の高い環境、熱源や可燃性の麻酔が存在する場所で製品をけっして使用しないでください。

警告

患者の挟み込みを防止するために、移乗中は患者の髪の毛、両腕および両足を体に密着させて、指定されたサポートを使用するようにしてください。

警告

製品が傾いて、患者が落下するのを防ぐため、排水溝や穴、1:50 (1.15°) を超える勾配がある場所で製品を使用しないでください。

警告

落下を防ぐために、患者が本取扱説明書に従った位置にあることを確認してください。

警告

移乗中に落下するのを防ぐために、使用中のすべての機器にブレーキをかけるようにしてください。

警告

移動中に患者が落下するのを防ぐために、使用中の機器すべてのブレーキをかけるようにしてください。

警告

患者や介助者の足が挟まらないように、あらゆる障害物との間に十分な距離をとってください。

警告

使用中に製品が転倒しないように、製品の近くにある他の機器を上げたり下げたりせず、低くするときは固定されたものに気をつけてください。

注記

アームレストを利用して Carendo シャワーおよびトイレトチェアを持ち上げないでください。シャーシをご利用ください。一度に複数の機能動作（例えば、リクライニング機能）を実施することはできません。一度に複数のボタンオスと、すべての動作は停止します。

準備

初めて使用するにあたり

(9ステップ)

- 1 梱包内容に損傷がないか、目視点検して下さい。製品本体が損傷していたら、運送会社に苦情を申し立ててください。
- 2 梱包材は国内規制に従ってリサイクルして下さい。
- 3 製品の部品がすべて揃っているか確認し、本使用方法の製品説明と照らし合わせて下さい。不足あるいは損傷している部品がある場合、製品を使用しないでください。
- 4 バッテリー充電器を開梱します。コンセントに合ったアダプターを選び、コンセントに差し込みます。バッテリー充電器のIFUを参照してください。
- 5 各バッテリーを最低14時間充電します(日本3.5時間)。
- 6 25ページの「クリーニングと消毒の手順」のセクションの説明に従って、製品を消毒してください。
- 7 Carendo シャワーおよびトイレトチェアを保管するにあたり、乾燥して、換気が良く、直射日光の当たらない場所を確保します。
- 8 取扱説明書を保管して、いつでも参照できる特定の場所を選びます。
- 9 患者の非常事態に備えて、救急プランをあらかじめ作成してください。

注記

サポートとサービスに関する質問は、最寄りのArjo 代理店にお問い合わせください。43 ページに記載されている Arjo の住所にある連絡先の情報を参照してください。

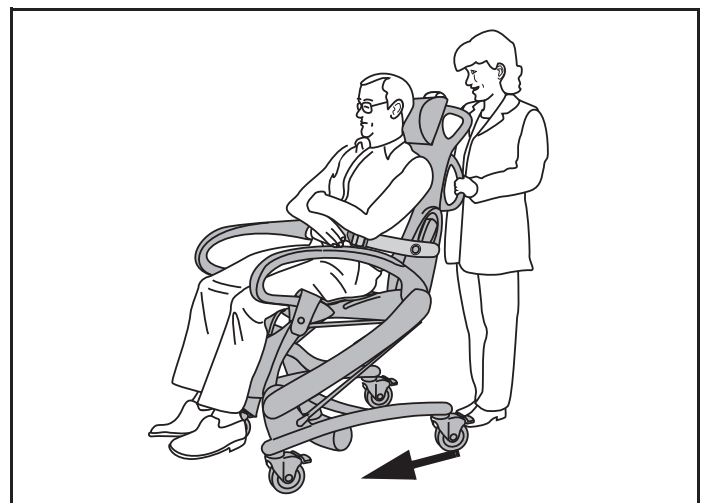
毎回の使用にあたっての措置

(4ステップ)

- 1 Carendo シャワーおよびトイレトチェアの部品がすべて揃っているかチェックします。8 ページの「部品名称」セクションと比較します。
- 2 付属品と部品に損傷がないか点検します。不足あるいは損傷している部品がある場合、製品を使用しないでください。
- 3 **警告**
二次感染を防ぐために、常に本取扱説明書の消毒の手順に従ってください。
- 4 安全ベルトが必要かどうか患者を評価します。

Carendoの方向

本書で使用される右あるいは左方向と進行方向を下図に示します。



部品名称

- 1 シャーシ
- 2 Care Raiser
- 3 キャスター
- 4 リフティングフレーム
- 5 背もたれセクション
- 6 ネックピロー
- 7 移動ハンドル
- 8 移動用ハンドル
- 9 保管ネット
- 10 安全ベルト
- 11 シート
- 12 レッグサポート
- 13 アームレスト
- 14 ハンドコントロール
- 15 バッテリー
- 16 バッテリー充電器
- 17 バッテリーホルダー
- 18 シートクッション
- 19 ベッドパンホルダー (オプション)
- 20 ベッドパン (オプション)
- 21 バックピロー (オプション)
- 22 非常停止ボタン
- 23 非常下降ボタン
- 24 ハンドコントロールコネクタ



適用部品：IEC 60601-1に基づく感電
に対するタイプ B (製品全体) 保護。

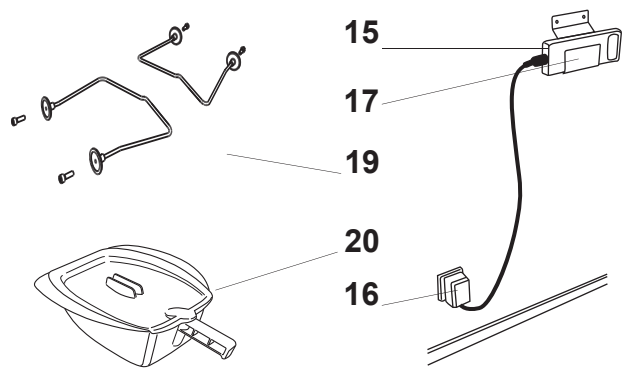
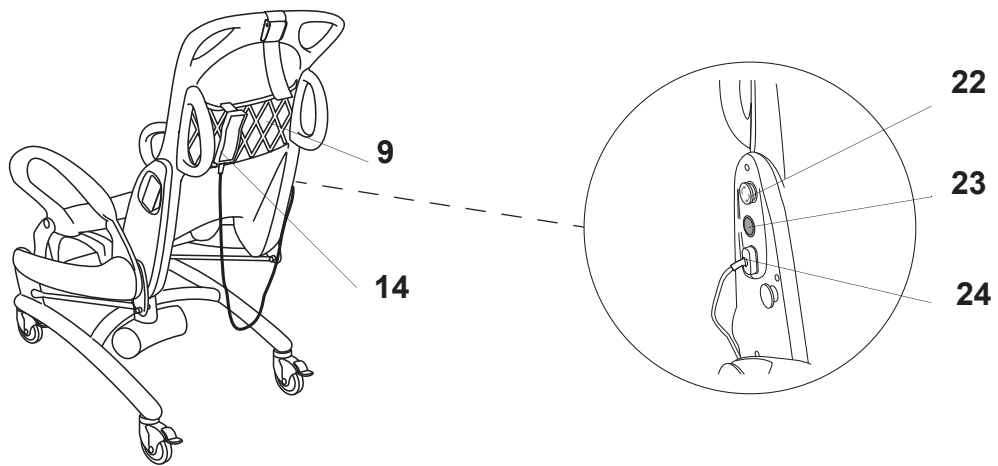
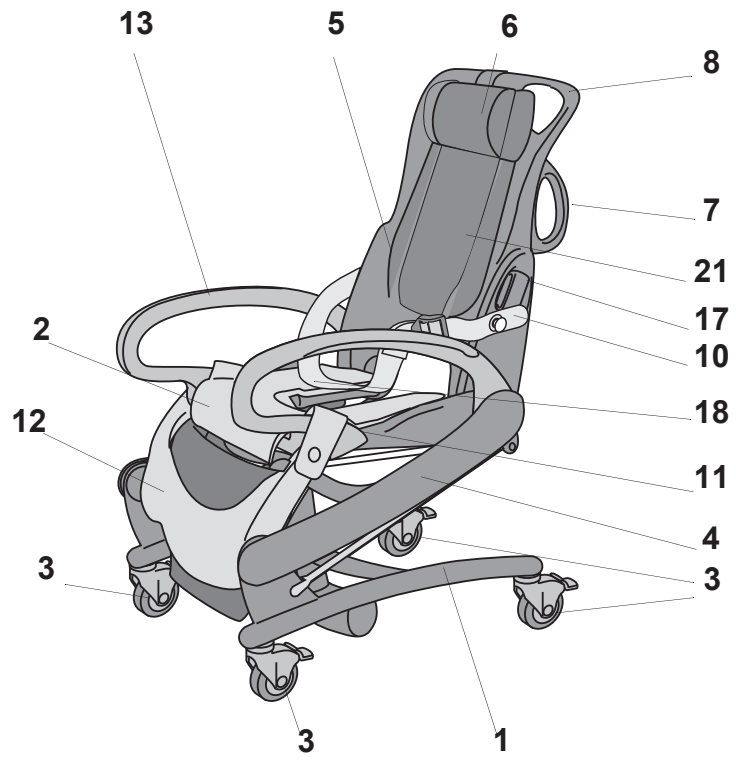
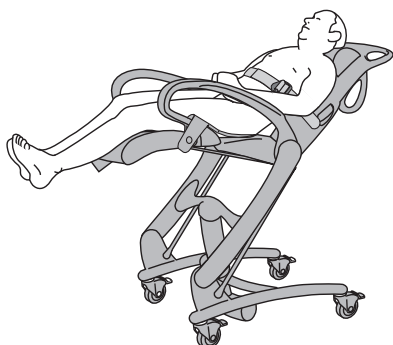


図 1



リクライニング機能

患者の衛生ケアを容易にする機能。

座位姿勢から、背もたれを後方および真上方向に移動させる回転ギアを用いて、リクライニング姿勢を取ることができます。

この動きに合わせて、レッグレストも上下に移動します。(図 1を参照)

図 2



リフティング機能 – 高/低

患者は座位姿勢で移動して、チェアはトイレに対して最適な高さになるよう調整できます。

電動式リニアアクチュエータで、上昇/下降を行います。(図 2参照)

図 3



Care Raiser

患者の失禁パッドの脱着や変更を容易にする機能です。(図 3を参照)

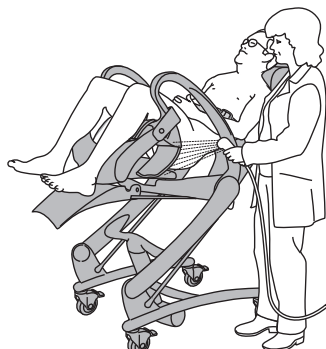
座位姿勢から、患者の臀部を上昇させると、同時に背もたれの後方移動が作動します。(図 4 参照)

これらの動きは互いに同期します。

警告

性器や皮膚が挟んだりしないよう、シートクッションを常に使用してください。

図 4



レッグサポート

患者の脚を支えて、シートの下に脚が挟まったりするのを防止します。

チェアをリクライニング位置に調整すると前に移動します。

図 1



走行ハンドル

背もたれ上の走行ハンドルを使用することで介助者は正しい走行位置を取ることができます。(図 1を参照)

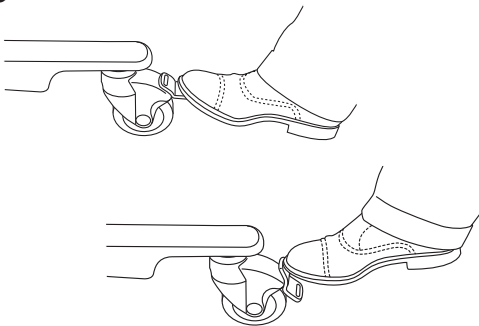
図 2



操作ハンドル

背もたれ上の操作ハンドルを使用することで、介助者は患者のトイレやシャワー時に正しい位置でチェアを操作できます。(図 2参照)

図 3



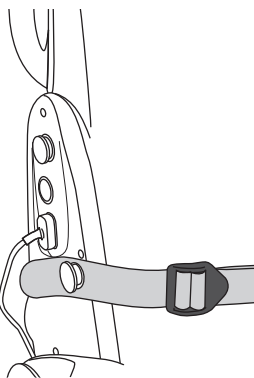
キャスター

Carendo シャワーおよびトイレットチェアにはロック式キャスターが装備されています。

キャスターロックタブを足で押し下げることによって、キャスターにブレーキをかけることができます(A)。(図 3を参照)

センタータブ(B) を押し上げることで、ブレーキは解放されます。(図 3を参照)

図 4



安全ベルト

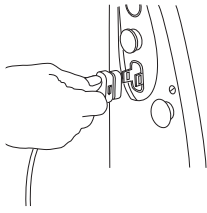
警告

患者が落下するのを防ぐために、安全ベルトが損傷していないことを確認してください。損傷している場合、その安全ベルトは使用せず、新しいものと交換してください。

必要に応じて患者を安全ベルトで固定してください。安全ベルトにより患者をチェアに固定できます。背もたれのサイドにあるノブで締め付けます。安全ベルトの長さはバックルで調整できます。安全ベルトが患者の体に密着していることを確認してください。

安全ベルトを使用しないときは、安全ベルトを床に垂らさないでください。(図 4 参照)

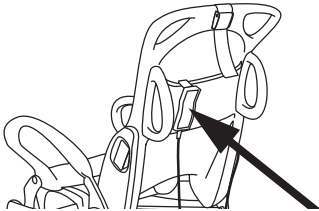
図 1



ハンドコントロール

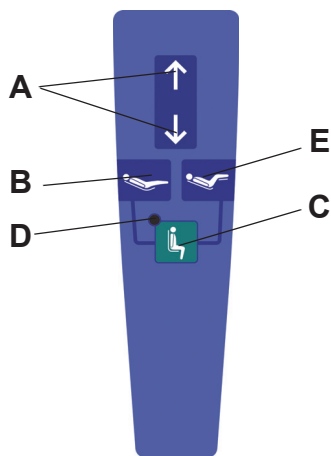
背もたれの右側にあるハンドコントロールのコネクタを接続します。(図 1を参照)

図 2



ハンドコントロールの裏にはフックがあり、チェアのさまざまな箇所に容易に取り付けることができます。(図 2参照)

図 3



ハンドコントロール

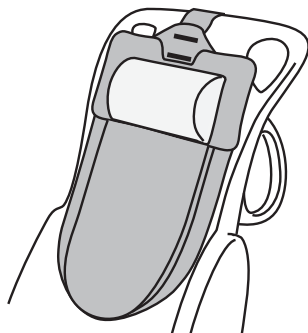
(図 3参照)

- 上昇または下降を示す上向き/下向き矢印(A)。
- リクライニング(B) および座位姿勢(C)。
- 緑色LED、Care Raiserが作動可能になったときに点滅(D)。
- Care Raiser(E) および座位姿勢(C)。

注記

ブザー音が鳴り、座位姿勢に達すると緑色LEDが点滅します。

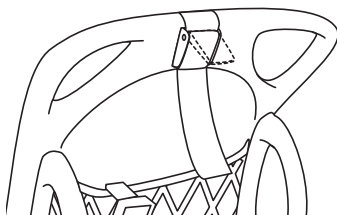
図 4



注記

Care Raiserは、緑色LEDが点滅しているときにのみ作動させることが可能です。

図 5



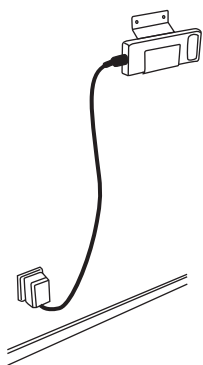
バックピロー (アクセサリ)

背中をサポートするための補助枕です。

チェアをリクライニング位置に調整すると一体式で簡単にスライドさせて位置調整できます。患者の身長に従って容易に調整できます。(図 4-5参照)

製品に付属の取扱説明書をご参照ください。

図 1



バッテリー充電器

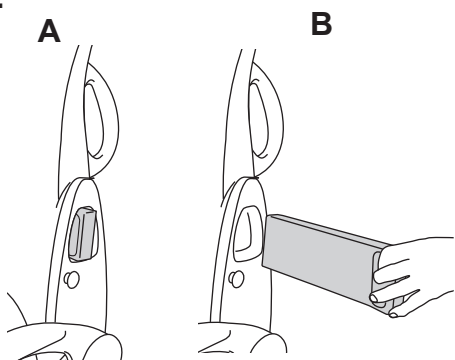
バッテリーホルダーは適切な壁に設置して、充電器は適切に接地されている壁コンセントに差し込んでください。(図1を参照)

注記

バッテリー充電器は乾燥した環境向けに設計されています。バスルーム等に取り付けないようにしてください。

NEA 8000 バッテリー充電器の取扱説明書をご覧ください。

図 2



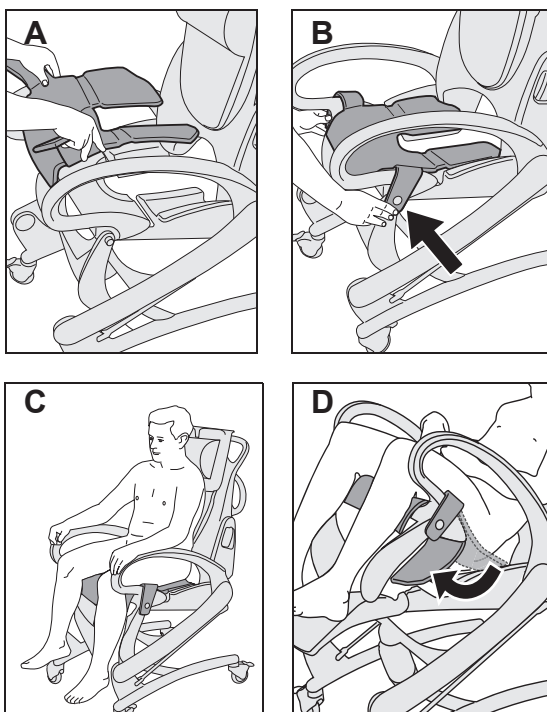
バッテリー

バッテリーはチェアの左側に取り付けます。(図2 A-B参照)

注記

バッテリーの丸みを帯びた縁が上を向いていることを確認してください。

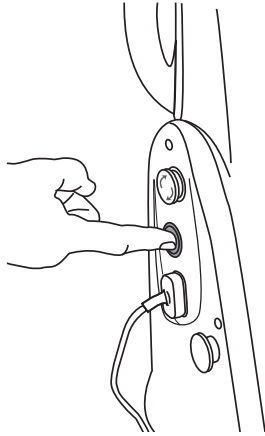
図 3



シートクッション

シートクッションは快適性を提供し、挟み込みの危険から患者を保護します。(図3 A-D参照)

図 1



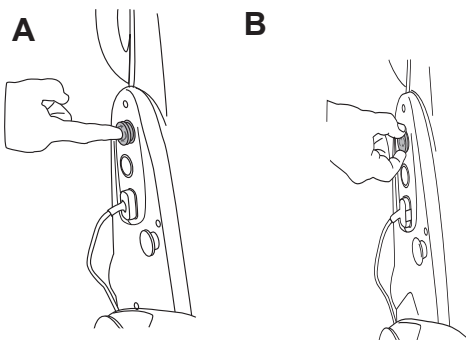
非常ロアリング

電氣的不具合の場合、綠色ボタンを押すことで、チェアは下降できます。(図 1を参照)

注記

この機能は非常時にのみ使用してください。

図 2

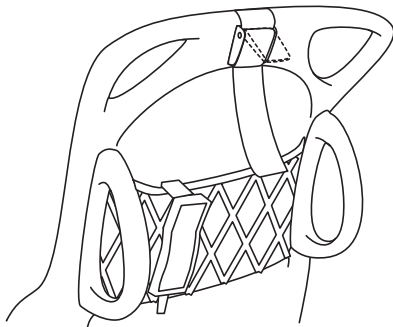


緊急停止

非常時の場合、赤色ボタンを押すことですべての機能を停止できます(A)。

この機能をリセットするには、赤色ボタンを時計方向に回転してください(B)。(図 2参照)

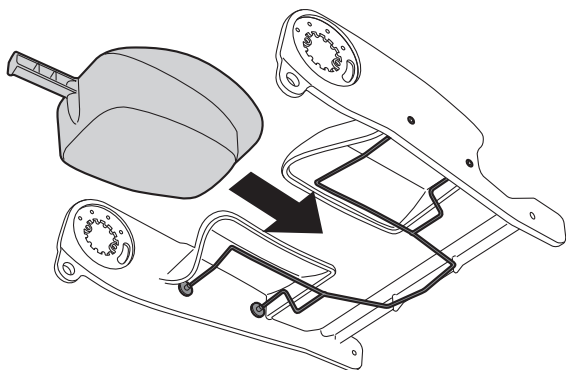
図 3



保管ネット

背もたれの後部にあるネットには、シャンプー、石鹸、失禁パッド等が収納できます。(図 3を参照)

図 1



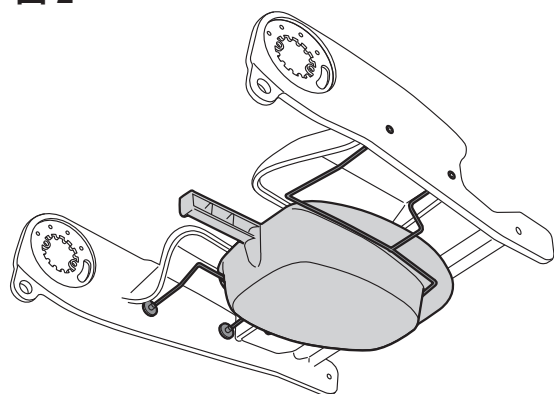
ベッドパンおよびベッドパンホルダー

警告

性器が擦ったりしないように、浴槽の縁やトイレ、病人用便器、その他家具類の上を移乗する際に十分な隙間があることを確認してください。

便器ホルダーをシートの下に取り付けます。(図 1-2参照)
付属のベッドパンホルダー。

図 2



自立した患者

警告

性器や皮膚が挟まったりしないよう、シートクッションを常に使用してください。

立位姿勢からあるいは歩行器を使用して

(5ステップ)

- 1 シートの縁が患者の膝の後ろに触れるよう、*Carendo* シャワーおよびトイレットチェアを配置して高さを調整します。
- 2 ブレーキを作動させます。
- 3 患者にアームレストを掴ませて、それに寄りかかれるようにしてください。(図1を参照)
- 4 患者が座れるよう介助します。
- 5 患者の移動に都合の良い高さまで*Carendo* シャワーおよびトイレットチェアを上昇させます。

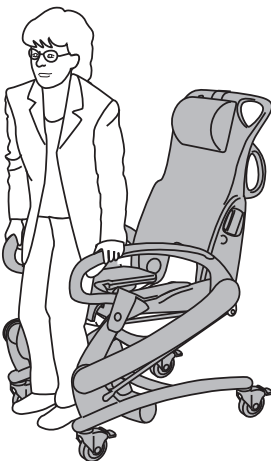
図1



図2



図3



車椅子から

(3ステップ)

患者がリフトなしで車椅子から移動できるようにするには、患者が自分自身で横向きに移動したり、立ち上がったりに十分な体力を持っている必要があります。

- 1 車椅子のキャスターブレーキをかけます。
- 2 シートが車椅子のシートと同じ高さになるよう、あるいは可能な限り近づくよう、*Carendo* シャワーおよびトイレットチェアを下降させます。
- 3 *Carendo* シャワーおよびトイレットチェアのブレーキをかけます。

これで患者は、*Carendo* シャワーおよびトイレットチェアのハンドレストに両手を置いて、車椅子から*Carendo* シャワーおよびトイレットチェアに移動することができます。(図2参照)

座位姿勢から立位姿勢へ

(3ステップ)

- 1 患者の足がフロアに着くまで、*Carendo* シャワーおよびトイレットチェアを降下させます。
- 2 ブレーキを作動させます。
- 3 患者が立てるよう介助します。(図3を参照)

自立していない患者

警告

性器や皮膚が挟まったりしないよう、シートクッションを常に使用してください。

図 1



パッシブリフトで車椅子 / 椅子から Carendo シャワーおよびトイレトチェアへ

(5 ステップ)

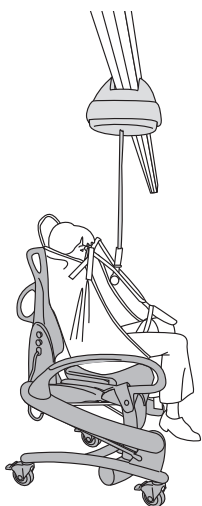
パッシブリフトの取扱説明書に従ってください。

- 1 Carendo シャワーおよびトイレトチェアのブレーキをかけます。
- 2 患者を乗せているパッシブリフトを Carendo シャワーおよびトイレトチェアのできるだけ近くに配置します。スリング内の患者を Carendo シャワーおよびトイレトチェアのシートのすぐ上に配置します。
(図 1を参照)
- 3 シートが患者に届いて、スリングスラップにたるみができるまで、Carendo シャワーおよびトイレトチェアを上昇させます。スリングのフックを外します。
(図 2参照)
- 4 必要に応じて患者を安全ベルトで固定してください。
- 5 患者をシャワーまたはトイレに移乗します。

図 2



図 1



天井走行式リフトでベッドからCarendoシャワーおよびトイレットチェアへ

(5 ステップ)

天井走行式リフトの取扱説明書に従ってください。

- 1 スリングに患者を乗せている天井走行式リフト の下に *Carendo* シャワーおよびトイレットチェアを配置します。(図 1を参照)
- 2 *Carendo* シャワーおよびトイレットチェアのブレーキをかけます。
- 3 患者が *Carendo* シャワーおよびトイレットチェアのシートに達するまで、患者を乗せているスリングを下降させます。スリングのフックを外します。
- 4 必要に応じて患者を安全ベルトで固定してください。
- 5 患者をシャワーまたはトイレに移乗します。

図 2



アクティブリフトで車椅子/椅子からCarendoシャワーおよびトイレットチェアへ

(6 ステップ)

アクティブリフトの取扱説明書に従ってください。

- 1 *Carendo* シャワーおよびトイレットチェアのブレーキをかけます。
- 2 患者を乗せているアクティブリフトを *Carendo* シャワーおよびトイレットチェアのできるだけ近くに配置します。スリング内の患者を *Carendo* シャワーおよびトイレットチェアのシートのすぐ上に配置します。(図 2参照)
- 3 アクティブリフトのブレーキをかけます。
- 4 患者が *Carendo* シャワーおよびトイレットチェアのシートに達するまで、患者を下降させます。スリングのフックがあれば、それを外します。(図 3を参照)
- 5 必要に応じて患者を安全ベルトで固定してください。
- 6 患者をシャワーまたはトイレに移乗します。

図 3



シャワーへの移動

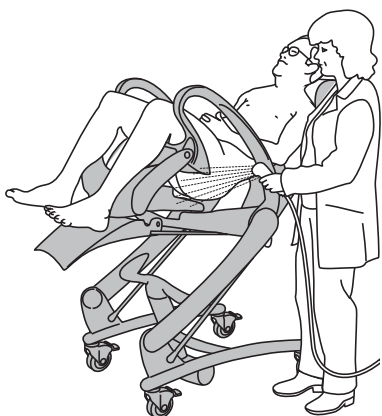
図 1



図 2



図 3



(18 ステップ)

- 1 患者を乗せている Carendo シャワーおよびトイレトチェアをシャワールームに配置します。
- 2 キャスターブレーキをかけます。
- 3 座位姿勢のチェアを介助者にとって快適な高さまで上昇させます。
- 4 ハンドコントロールで Care Raiser を作動させます。
- 5 ズボンを膝まで下ろします。(図 1 を参照)
患者が失禁パッドを装着している場合、後ろから引いて外します。(図 2 参照)
- 6 ハンドコントロールで Carendo シャワーおよびトイレトチェアを座位姿勢まで上昇させます。

警告

患者の挟み込みを防止するために、移乗中は患者の髪の毛、両腕および両足を体に密着させて、指定されたサポートを使用するようにしてください。

- 7 患者の衣服を脱がせます。
- 8 ハンドコントロールでリクライニング姿勢を作動させます。

警告

性器が擦ったりしないように、浴槽の縁やトイレ、病人用便器、その他家具類の上を移乗する際に十分な隙間があることを確認してください。

- 9 この姿勢で患者をシャワー洗体してください。(図 3 を参照)

次のページへ

図 4



図 5

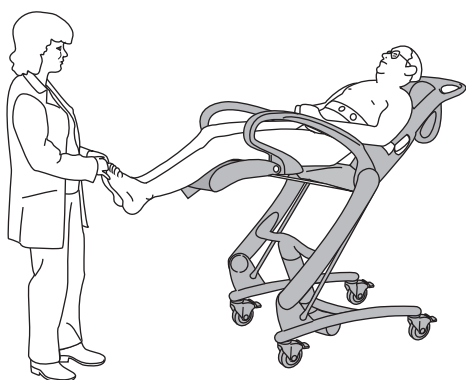
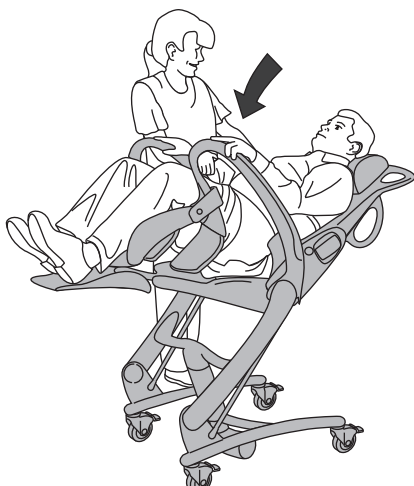


図 6



図 7



- 10 洗髪と足治療の間、正しい姿勢が保てるようチェアの高さを調整します。(図 4-5 参照)
- 11 タオルで患者の体を拭いて乾かします。
- 12 座位姿勢になるよう *Carendo* シャワーおよびトイレットチェアを調整します。
- 13 患者の背中を乾かします。

- 14 上半身に衣服を着せて、ズボンを膝まで上げます。(図 6を参照)
- 15 ハンドコントロールでCare Raiserを作動させます。

- 16 使用していれば、失禁パッドを装着させて、ズボンを完全にはかせます。(図 7参照)
- 17 *Carendo* シャワーおよびトイレットチェアを調整して、座位姿勢に戻し、チェアを下降させます。必要に応じて、患者を安全ベルトで固定してください。

警告

患者の挟み込みを防止するために、移乗中は患者の髪の毛、両腕および両足を体に密着させて、指定されたサポートを使用するようにしてください。

- 18 ブレーキを解除して、移動を開始します。

トイレへの移動

(13 ステップ)

Carendoシャワーおよびトイレットチェアは、トイレが壁または床に取り付けられているかどうかにかかわらず使用することができます。

適合するトイレットチェアについては下の寸法をご参照

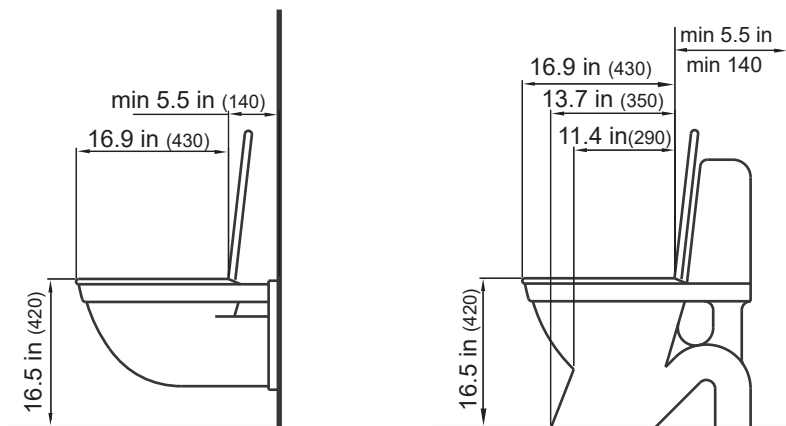
図 1



図 2



図 3



最大幅 : 15.3 in (390mm)

最大幅 : 15.3 in (390mm)

ください:

- 1 患者を乗せている Carendo シャワーおよびトイレットチェアをトイレの近くに配置します。
- 2 座位姿勢のチェアを介助者にとって快適な高さまで上昇させます。
- 3 ハンドコントロールでCare Raiserを作動させます。
- 4 ズボンを膝まで下ろします。(図 1を参照)
患者が失禁パッドを装着している場合、後ろから引いて外します。(図 2参照)
- 5 ハンドコントロールで座位姿勢まで上昇させます。

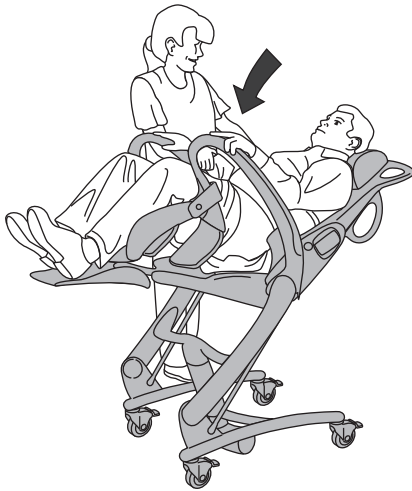
警告

性器が擦ったりしないように、浴槽の縁、トイレ、病人用便器、その他家具類の上を移乗する際に十分な隙間があることを確認してください。

- 6 Carendo シャワーおよびトイレットチェアを便器の直ぐ上に配置します。チェアを下降させて、キャスターブレーキをかけます。(図 3を参照)

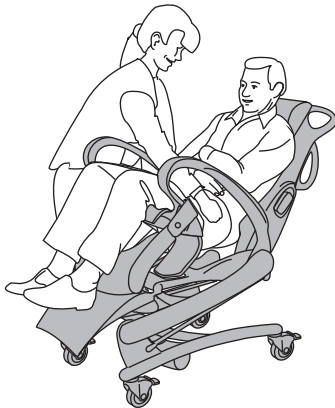
次のページへ

図 4



- 7 患者の準備が整ったら、ブレーキを解除して、チェアをトイレから除去します。
- 8 *Carendo* シャワーおよびトイレットチェアを上昇させて、患者の体をきれいにします。
- 9 キャスターブレーキを再びかけます。
- 10 ハンドコントロールでCare Raiserを作動させます。
(図 4 参照)

図 5



- 11 使用していれば、失禁パッドを装着させて、ズボンを完全にはかせます。(図 5参照)
- 12 *Carendo* シャワーおよびトイレットチェアを調整して、座位姿勢に戻し、チェアを下降させます。

警告

患者の挟み込みを防止するために、移乗中は患者の髪の毛、両腕および両足を体に密着させて、指定されたサポートを使用するようにしてください。

- 13 ブレーキを解除して、移動を開始します。

在宅ケアでの使用

販売業者とレンタル業者

Carendo シャワーおよびトイレットチェアをトラック等でお客様に搬送する際、以下の点に注意してください:

- 輸送中にリフト が適切に固定されているか確認すること。
- Carendo シャワーおよびトイレットチェアをトラック等に積み下ろしする際、汚れた地面で機器を移動/操作しないでください。
- 車で製品を搬送する間、製品の上に座らないでください。

Carendo シャワーおよびトイレットチェアを納品する際、以下のようになしてください:

- 受取人（身内と介護者含む）と一緒に本取扱説明書を読むこと。
- 実物を示しながら、取扱説明書に記載されている機能と使用目的を示すこと。
- ユーザーが、クリーニングと消毒の説明を理解していること。
- 受取人に向かって警告をすべて読むこと。
- 環境は、本取扱説明書に記載の全要求事項を満たすこと。

クリーニングと消毒:

- 製品を新しいユーザーにお届けする前に、本取扱説明書に記載するクリーニング・消毒の手順を必ず実施してください。
- 何らかの整備を行う前と後に、本取扱説明書に記載するクリーニング・消毒の手順を必ず実施してください。

Carendoの使用

Carendo シャワーおよびトイレットチェアを家庭環境で使用する前に以下を実施あるいは確認してください:

(図1-3参照)

警告

製品が傾いて、患者が落下するのを防ぐため、排水溝や穴、1:50 (1.15°) を超える勾配がある場所で製品を使用しないでください。

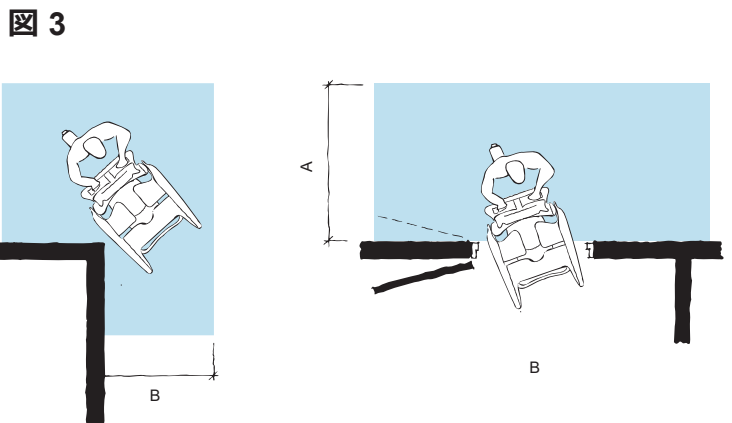
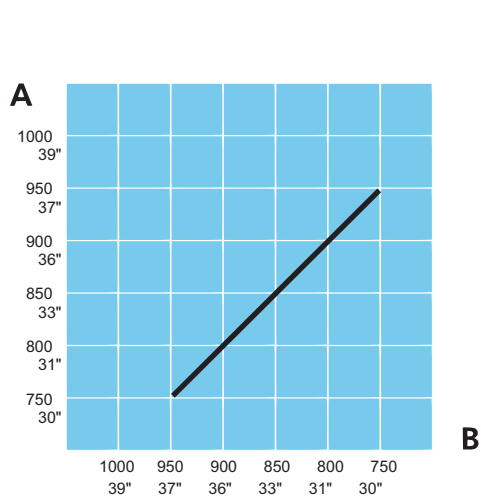
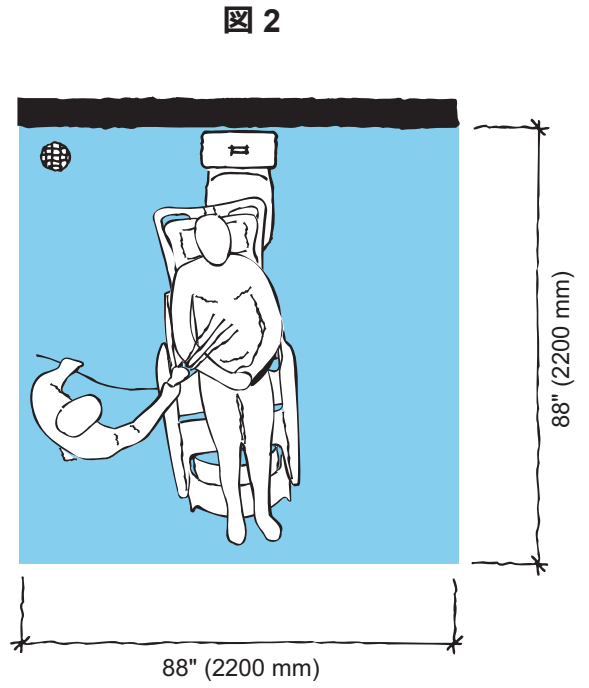
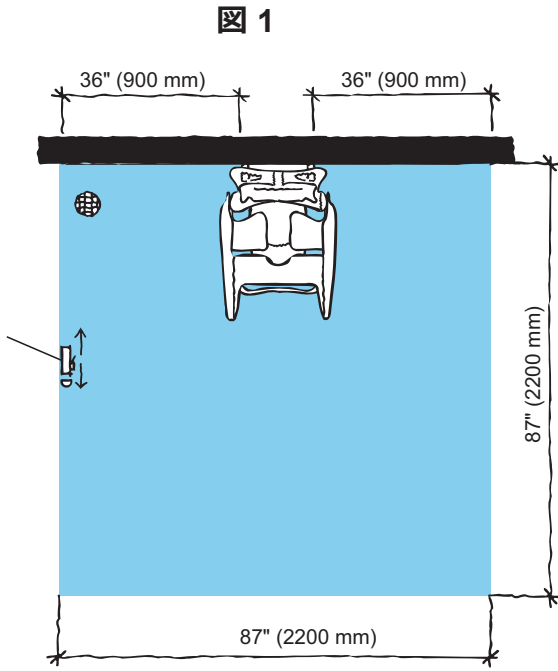
- 身内を含む介護者全員が、本取扱説明書の手順を読んで理解すること。
- 自宅のカーペットと絨毯をすべて取り除くこと。
- 自宅の段差を無くすこと。
- Carendo シャワーおよびトイレットチェアが転げ落ちないように、階段や縁端にフェンスや安全ゲートを設けること。
- Carendo シャワーおよびトイレットチェアを使用するのに十分なスペースがあること。

Carendo シャワーおよびトイレットチェアの保管中は以下を実施あるいは確認してください:

警告

窒息の危険を避けるため、本製品の近くで子どもを一人にさせないこと。

- ハイジーンチェア / シャワーおよびトイレットチェアに子供を近づけないこと。
- ペットを Carendo シャワーおよびトイレットチェアに接触させないこと。
- 33ページの「技術仕様」のセクションに従って基準を満たす保管環境であることを確認する。



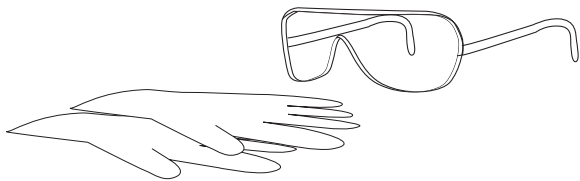
クリーニングと消毒の手順

Arjo製の消毒クレンザー（例えば、Arjo Clean™）のみを使用することをお勧めします。

Carendo シャワーおよびトイレトチェアの消毒に関するご質問や、または消毒液を発注される場合、Arjo カスタマーサービスにお問い合わせください。41 ページの「部品とアクセサリ」のセクションを参照してください。

使用する消毒液の製品安全データシート(MSDS)を必ず用意してください。

警告



目と皮膚の損傷を防ぐために、保護用めがねと手袋を必ず装着してください。万一目に入った場合、大量の水で洗い流してください。目と皮膚が炎症を起こしている場合、医師にご相談ください。消毒液の取扱説明書と製品安全データシート(MSDS)を必ずお読みください。

警告

二次感染を防ぐために、常に本取扱説明書の消毒の手順に従ってください。

警告

目や皮膚の炎症を防ぐために、患者がいる所で決して消毒しないでください。

注意

製品の損傷を防ぐために、Arjo 製の消毒液を使用してください。

使用可能な消毒液

- Arjo Clean
- Arjo General Purpose Disinfectant
- Arjo Disinfectant Cleanser IV
- Arjo All Purpose Disinfectant
- Arjo CenKleen IV

Carendo の消毒用アクセサリ

- 保護用手袋
- 保護用めがね
- スプレーボトルと消毒液、または消毒スプレーハンドルと消毒液
- スプレーボトルと水、またはシャワーハンドルと水
- 濡らした布と、乾いた布
- 使い捨てタオル
- 毛先の柔らかいブラシ
- 毛先が柔らかく、長い柄の付いたブラシ

クリーニングと消毒を実施するために、ここに記載した13ステップを常に従ってください。

Arjo 製シャワーパネルを使用する場合、その製品の取扱説明書に目を通してください。

目視できる汚れの除去

(13ステップのうち1-2)

- 1 ピロー、クッションおよび安全ベルトを取り外します。
- 2 以下を洗浄します。
 - Carendo シャワーおよびトイレットチェア (上から下へ)
 - 取り除いた全ての部品

水で濡らした布で目に見える汚れを拭き取ります。必要であれば、水をスプレーしたり注ぎかけたりしながら、ブラシや清潔な布を用います。

洗浄・消毒

(13ステップのうち3-7)

- 3 保護手袋とめがねを装着します。
 - 4 以下に消毒液でスプレーします。
 - Carendo シャワーおよびトイレットチェア
 - 取り除いた全ての部品
- 消毒液に浸したブラシを使って汚れを十分に落とします (特にハンドルとハンドコントロール)。
- 5 消毒液が除去されるまで、水 (約25 °C(77 °F)) で十分にすすいでください。
 - 6 クロスを消毒液に浸し、シャワーのような他の部分をすべて拭きます。
 - 7 水に濡らした新しい布で、他の部分から消毒液を完全に拭き取ります。消毒液を取り除くときは、適宜、流水で布から消毒液を洗い流す必要があります。

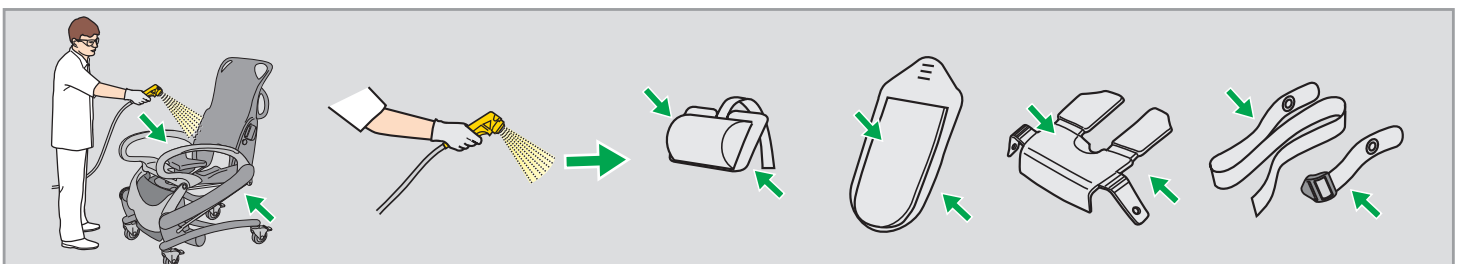
消毒

(13ステップのうち8-13)

- 8 消毒液の散布：
 - Carendo シャワーおよびトイレットチェア
 - 取り除いた全ての部品
- 9 クロスを消毒液に浸し、シャワーのような他の部分をすべて拭きます。
- 10 消毒液容器のラベルに記載された指示に従って、消毒時間を計測してください。
- 11 スプレーまたはシャワー (約 25 °C (77 °F)) をかけて、清潔な布で消毒液をすべて拭き取ります。消毒液を除去するときは、適宜、流水で布から消毒液を洗い流す必要があります。
- 12 消毒液を除去できない部分があるときは、水をスプレーして、使い捨てのタオルで拭きます。消毒液がすべて除去できるまで、繰り返し行います。
- 13 すべての部品を乾燥させます。

注記

クッションとその内部のフォームには撥水性があります。



バッテリーの使用法

警告

怪我を防止するため、バッテリーへの衝撃 絶縁破壊 開封、分解、機械的な妨害を行わないでください。

• バッテリーケースが割れてバッテリー液が皮膚や衣類についた場合、直ちに水で洗い流してください。

• バッテリー液が目に入った場合、直ちに大量の水で洗い流し、医師の診断を受けてください。

バッテリーの内容物を吸引すると、呼吸器系に刺激を引き起こす可能性があります。新鮮な空気にて深呼吸し、医師の診断を受けてください。

注意

バッテリーが加熱して爆発しないように、バッテリーを火や高温にさらさないでください。

- バッテリーを落下させないように注意してください。
- バッテリーを破棄する際、地域の地方自治体の指示に従ってください。
- バッテリーのラベルをチェックしてください。

バッテリーの保管

- バッテリーは充電された状態で納品されますが、少量の自己放電があるため、受け取ったらバッテリーを充電するようお勧めします。
- バッテリーは使用していないと徐々に放電します。
- 使用していないバッテリーは、 -0°C (32°F) から $+30^{\circ}\text{C}$ (86°F) の温度範囲で保管して下さい。
- 最大のバッテリー性能を得るには、 50°C (122°F) を超える環境でバッテリーを保管しないでください。

充電間隔

- バッテリーの寿命を長持ちさせるために、定期的（毎晩など）に充電してください。
- *Carendo* シャワーおよびトイレトチェアを頻繁に使用する場合、2個のバッテリーを使用し、1個は稼働用、もう1個は充電用としてご利用することをお勧めします。
- 使用していないバッテリーは充電器に入れたままでもかまいません。バッテリーが過充電となることはありません。

バッテリーのサービス寿命

2つの正常に作動するバッテリーを必ず用意してください。1つは使用し、もう1つは保管用です。

充電したてのバッテリーを使った際、あまり使用していないにもかかわらず、バッテリー表示器が点滅し始め、ブザー音が鳴り始めたときは、新しいバッテリーを購入してください。

低電圧警告

バッテリーの残量が少なくなるとブザー音が鳴ります。この場合、できる限り早く再充電するようにしてください。

充電器の設置

バッテリー充電器のIFUを参照してください。

バッテリーの充電方法

バッテリー充電器のIFUを参照してください。

点検・保守及びメンテナンス

介助者の義務

Carendoシャワーおよびトイレットチェアは消耗するものであり、製品がメーカー仕様を維持するようにと明記してある場合、以下の措置を講じる必要があります。

警告

傷害事故をもたらす不具合を防止するため、定期的な点検を実施し、推奨メンテナンススケジュールに従ってください。製品が酷使されている場合、あるいは苛酷な環境にさらされている場合、さらに頻繁な点検を実施してください。地域の規制や行政基準が、推奨メンテナンス計画よりも厳格な場合があります。

注記

患者が製品を使用中であるときは、製品の保守や修理をすることができません。

Carendoシャワーおよびトイレットチェアの予防保守計画

介助者の義務である措置/チェック	使用毎	毎週	6ヶ月に1回	2年に1回
洗浄/消毒	X			
安全ベルトの目視点検		X		
露出部品すべての目視点検		X		
機械式アタッチメントの目視点検		X		
ハンドコントロールとケーブルのチェック		X		
キャスターのチェックと清掃		X		
クッション/ピローの点検		X		
バッテリー充電器とバッテリーの目視点検		X		
ロッキングピンの注油			X	
安全ベルトの交換				X

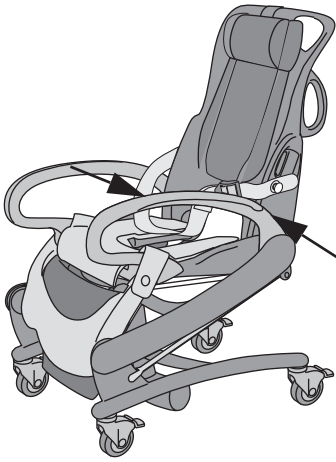
警告

患者や介助者の怪我を防止するため、製品を改修したり、互換性のない部品を使用しないでください。

介助者の義務

本取扱説明書の手順に従い、*Carendo*に関する十分な知識を持った担当者によって、介護人の義務を実施してください。

図 1



毎日

- **消毒。***Carendo*シャワーおよびトイレットチェアの使用後は毎回直ちに消毒する必要があります。Arjo製の消毒液とシャンプーは**推奨濃度**で使用してください。25ページの「クリーニングと消毒の手順」のセクションを参照してください。

毎週

- **安全ベルトを目視点検します。**全体の磨耗、切れ目、ひび割れ、裂け、内部繊維の露出、及び他の損傷がないか目視検査します。安全ベルトが損傷している場合、交換してください。(図 1を参照)
- **部品、特に患者や介助者が触る露出部品の目視点検を行ってください。**患者またはユーザーの怪我の原因となる亀裂または鋭利な部分が発生していないこと、非衛生になっていないことを確認します。損傷した部品は交換してください。
- **メカニカルな取り付け部品の目視点検：**ネジやナットがすべてしっかりと締められていて、隙間がないことを目視点検してください。不具合が見つかった場合、最寄りのArjo代理店にご連絡ください。(図 2参照)

図 2

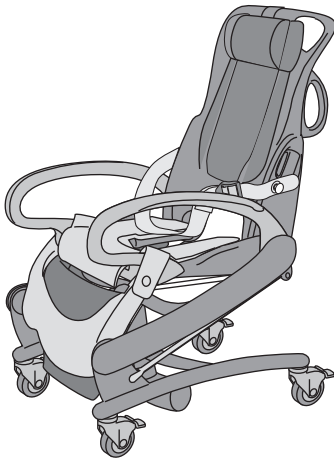
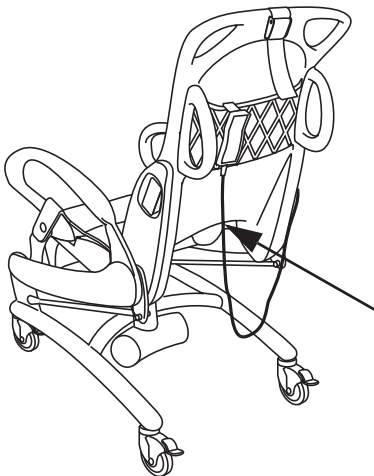
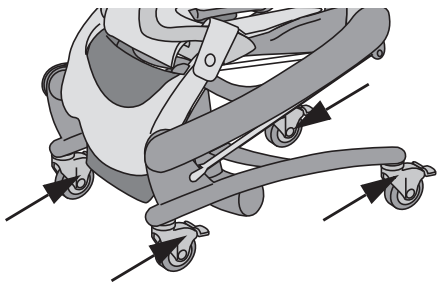


図 3



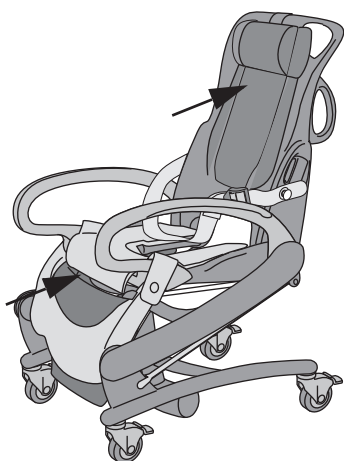
- **ハンドコントロールとコード：**ハンドコントロールとコードにカットや損傷がないか目視点検を行ってください。また、製品の機能を参照の上、非常停止機能もチェックしてください。不具合が見つかった場合、最寄りのArjo代理店にお問い合わせください。(図 3を参照)

図 4



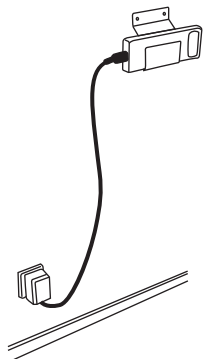
- キャスターが正しく取り付けられていて、自由に回転および旋回することをチェックしてください（床を掃除した際の石けん水、髪の毛、ほこり、化学薬品などによって機能に影響が及ぶ恐れがあります）。そうでない場合は、最寄の Arjo 代理店までご連絡ください。（図 4 参照）

図 5



- クッションとピローをチェックして、充填材へ水が浸入する原因となるクラックや亀裂がないことを確認します。そのような破損がある場合、クッション/ピロー交換してください。（図 5 参照）

図 6



- バッテリー充電器、コード、バッテリーの状態の目視点検を行います。損傷している場合、直ちに取り外して交換してください。（図 6 を参照）

図 7



6 ヶ月に 1 回

ロッキングピンに注油します。Wekem WS267 潤滑油 (Arjo から購入可能) を使用してください。

(図 7 参照)

毎年

Carendo シャワーおよびトイレットチェアは、表 31 ページの「有資格担当者による措置/チェック」に従って保守点検サービスを行う必要があります。

警告

怪我の防止及び製品を安全に使用するため、正しい工具、部品及び手順の知識を有する、有資格担当者により適切な頻度でメンテナンス作業を実施しなければなりません。有資格担当者は、本製品の研修履歴を記録する必要があります。

有資格担当者による措置/チェック	毎年
ベアリングの注油	X
非常口アリングの機能チェック	X
安全停止機能のチェック	X
安全耐荷重テストの実施（国内要求事項）	X
重要な部品の腐食と損傷のチェック	X
全ての機能テスト	X
機械式アタッチメントのチェック	X
最新の部品が使用されているかチェックしてください。	X
バッテリーのチェック	X
キャストの検査	X

注記


表28ページの「介助者の義務である措置/チェック」のチェックポイントを実施する際は、その全てのチェックポイントを点検する必要があります31ページの「有資格担当者による措置/チェック」。

トラブルシューティング

注記
本製品が正常に作動しない場合は、直ちに最寄の Arjo 代理店にご連絡の上、支援を要請してください。

想定される問題	措置
リフトを降ろすことしかできない。	本製品の昇降装置は安全ナットがついています。安全ナットが作動した場合、本製品は安全な位置まで降下することしかできません。このような場合、製品の使用をやめて、有資格担当者に連絡してください。
アラーム	措置
ハイジーンチェアが上昇を始めると、ビープ音が鳴ります。	バッテリーを充電する必要があります。途中の移乗作業を速やかに終わらせ、充電済みのバッテリーに交換してください。 警告 怪我を防ぐために、絶対に患者を一人にさせないでください。
バッテリー表示器が点滅しブザーが鳴る前は、数回のみ使用しただけである。	バッテリーを、完全に充電されたものと交換してください。 充電したてのバッテリーを使った際、あまり使用していないにもかかわらず、バッテリー表示器が点滅し始め、ブザー音が鳴り始めたときは、新しいバッテリーを購入してください。

技術仕様

Carendo、リフトおよびシャワーチェアモデル BIB2000-01	
安全耐荷重 (SWL) (最大荷重)	136 kg (300 lbs)
持ち上げ時の最大重量	64 kg (141 lbs)
最大合計重量 (リフト+患者)	200 kg (441 lbs)
シャーシ、最大幅	640 mm (25 1/4")
脚の間の幅	508 mm (20")
シャーシの下のクリアランス	35 mm (1 3/8")
シャーシ、最大長	865 mm (34")
回転直径寸法	Ø960 mm (37 3/4")
リフティングストローク範囲 (シート)	530 mm (20 7/8")
供給電圧	24V DC
最大電力	150 VA
バッテリー	NiMH Arjo NEA 0100
バッテリー充電器	NEA 8000
カラー	青/グレー
コントロールの操作力	2.23 N
ブレークの操作力	115 N
保護等級	IPX4 IP: 防水防塵保護等級 X: 物体の接触や侵入に対する保護は、本製品について規定されていません。 4: 本製品にどこから水がかかった場合でも、安全性や基本性能に影響はありません
保護等級 - ハンドコントロール	IP X7 IP: 防水防塵保護等級 X: 物体の接触や侵入に対する保護は、本製品について規定されていません。 7: 1メートルまでの浸水であれば、製品の安全性や基本性能に影響はありません。
ヘルスケア入浴機器	タイプ B 
可聴騒音レベル	<58 dB
操作モード	ED最大10%; 最大2分ON; 最小18分OFF
汚染度	2

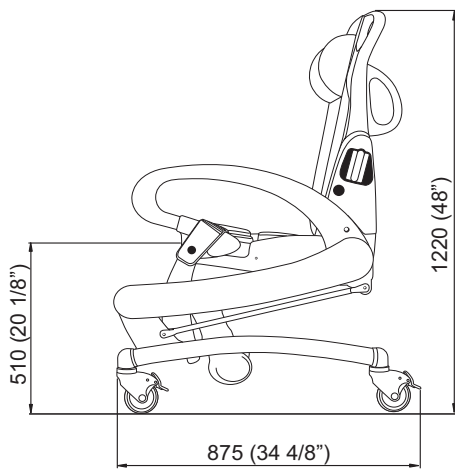
Carendo、位置	最大長、mm (インチ)	幅、mm (インチ)	最大高、mm (インチ)	シート高、 mm (インチ)
座位、最低位置	875 (34 1/2")	640 (25 1/4")	1220 (48")	510 (20")
座位、最高位置	880 (34 5/8")	640 (25 1/4")	1550 (61")	1040 (41")
リクライニング、最低位置	1395 (54 7/8")	640 (25 1/4")	1020 (40 1/8")	510 (20")
リクライニング、最高位置	1510 (59 1/2")	640 (25 1/4")	1225 (48 1/4")	1050 (41 3/8")
Care Raiser、最低位置	1390 (54 3/4")	640 (25 1/4")	1020 (40 1/8")	765 (30 1/4")
Care Raiser、最高位置	1510 (59 1/2")	640 (25 1/4")	1490 (58 5/8")	1260 (49 5/8")

可能な組合せ	
Carendoは、以下のArjo製品との一体化が可能です。 その他の組合せは使用できません	Sara Lite、Sara Plus、Sara 3000 Maxi Twin、Maxi Move、Maxi Sky
リサイクル	
梱包	木材と段ボール箱、リサイクル可
動作、輸送および保管	
周囲温度の範囲	+10 °C ~ +40 °C (+50 °F ~ +104 °F)、動作時 -20 °C ~ +70 °C、輸送時 -20 °C ~ +70 °C、保管時
相対湿度の範囲	30% - 75%、動作時 10% ~ 80%、結露、輸送および保管を含む
大気圧の範囲	800 - 1060 hPa、動作時 500 - 1100 hPa、輸送時 500 - 1100 hPa、保管時

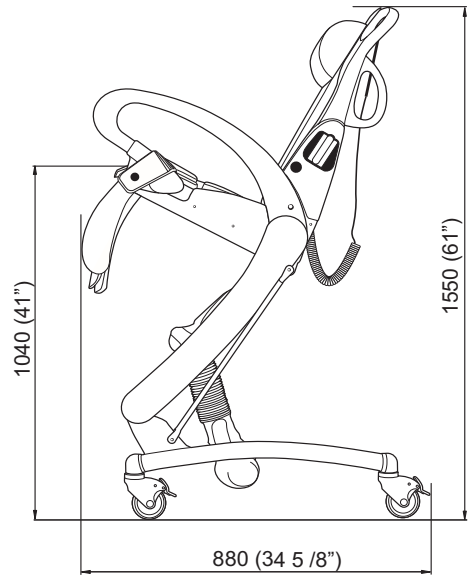
耐用年数後の廃棄方法
<ul style="list-style-type: none"> 製品に付属しているすべてのバッテリーは別々にリサイクルしなければなりません。バッテリーは、国または地方条例に従って廃棄してください。 補強材、安定材、緩衝材およびその他の繊維またはポリマー、プラスチック材等を含むスリングは、可燃性廃棄物に分類してください。 電気および電子部品または電気コードがあるリフト関連製品は、電気・電子機器の廃棄 (WEEE) または地方自治体あるいは国の法令に従って分解し、リサイクルしてください。 スリングバー、レール、レール保持部材のような主にさまざまな金属で構成される部品 (重量で 90% 以上が金属) は、金属としてリサイクルしてください。

寸法

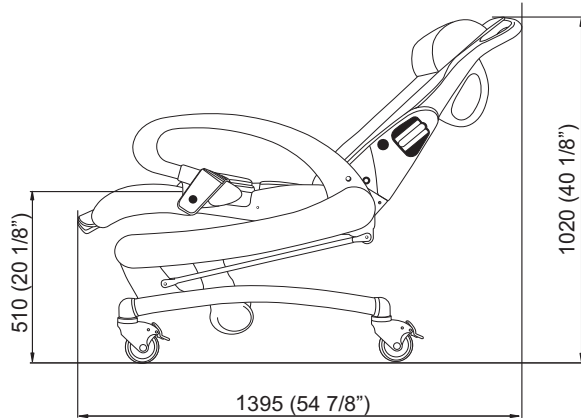
測定単位：ミリとインチ (")



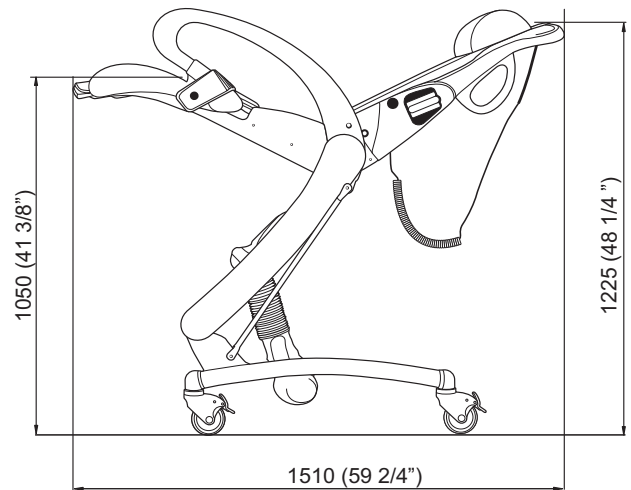
座位、最低位置



座位、最高位置



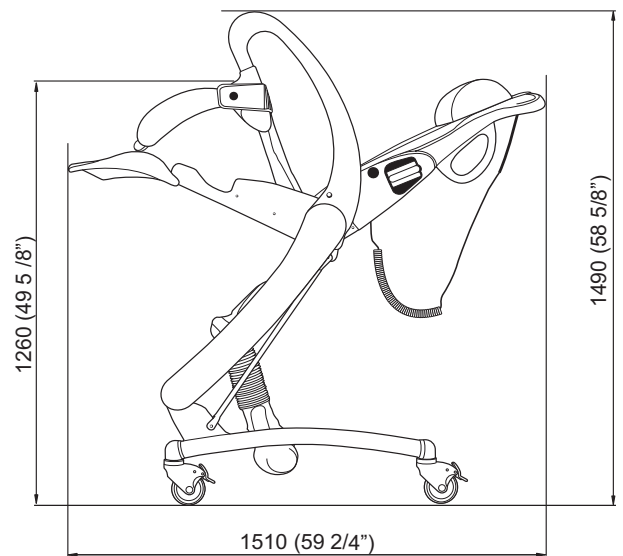
リクライニング、最低位置



リクライニング、最高位置

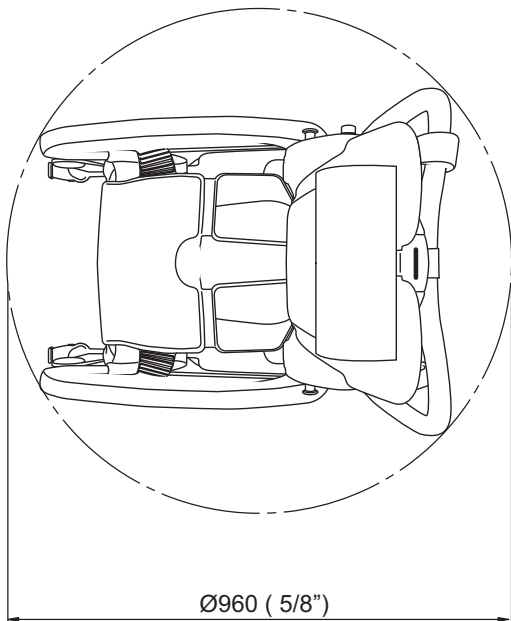
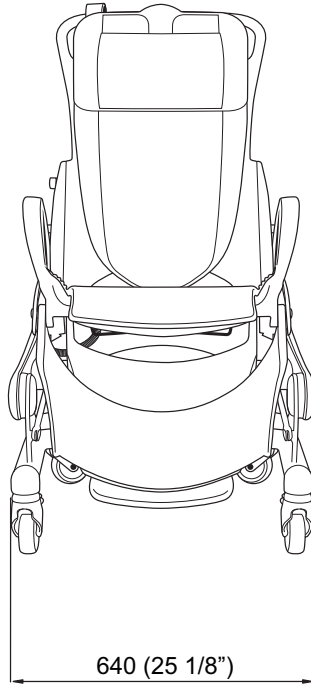


Care Raiser、最低位置

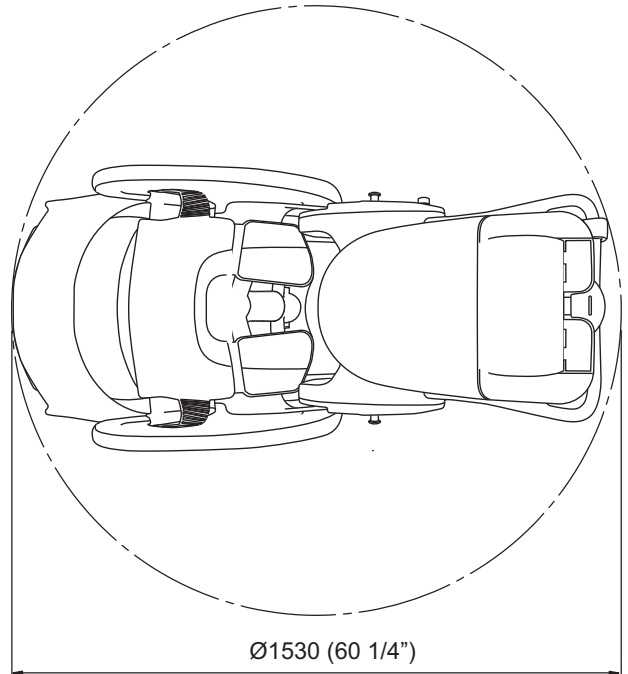


Care Raiser、最高位置

測定単位：ミリとインチ (")



回転半径、座位




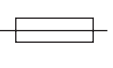
回転半径、リクライニング












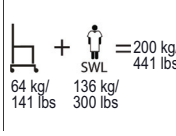

ラベル

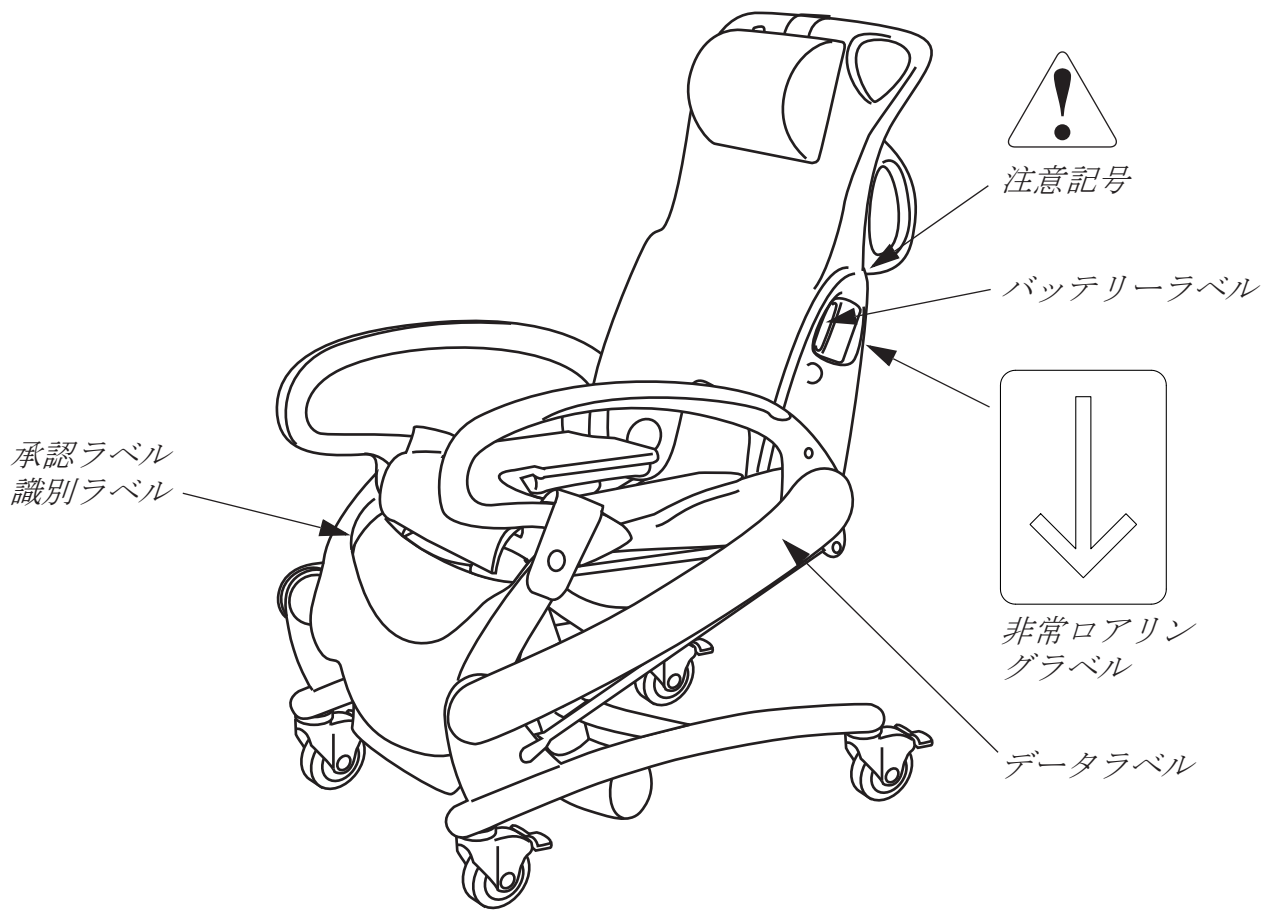
ラベルの説明

注意ラベル	正しく使用するための大切なユーザー情報。
承認ラベル	現在の製品の承認規格を明示します。
バッテリーラベル	バッテリーの安全性と環境情報が記載されています。
データラベル	入力電力、入力電圧および最大患者重量等の技術的性能および要件が記載されています。
非常ロアリングラベル	非常時に関する情報を明示します。14ページの「非常ロアリング」のセクションを参照してください。
識別ラベル	製品識別、製造番号及び製造年と月が記載されています。

記号の説明

本製品の安全な最大定格耐荷重を表します	安全耐荷重。
	リフティング行程550 mm (21 5/8")
24V DC	供給電圧
最大：150VA	最大電力、高-低 150 VA 最大電力、リクライニング 150 VA
	ヒューズ F1 - T8AL 250 V ヒューズ F2 - T6.3AL 250 V ヒューズ F3 - T8AL 250 V
IP X4	保護等級 — 飛散水に対する保護
ED 最大10%	高/低機能の操作モード： ED 最大 10%; 最大 2 分 ON; 最小 18 分 OFF
NEA0100-083 24V DC 2.5 Ah	バッテリー製品番号

	本取扱説明書を必ずお読み下さい。
	バッテリーは本製品の主電源です。
	欧州指令2012/19/EC (WEEE)に基づき、電気及び電子部品を分別してリサイクルしてください。
	欧州共同体統一法への適合を示す CE マーキング
	本製品が EU 医療機器規制 2017/745 に準拠した医療機器であることを示します
	TÜVマーク。リフトは以下に基づいて安全試験が実施されています。 EN/ISO 10535
	環境危険 廃棄不可
	リサイクル可
	B等級 適用部品：IEC 60601-1に基づく感電に対する保護。
	製造元の名称及び住所
	製造日
	機器の全重量。安全使用荷重を含む。
	機器固有識別子 (UDI)。



電磁環境両立性

本製品は、外部環境から EMI（電磁干渉）を遮断する能力に関して、現行の規制基準への準拠がテストされています。

一部手順は電磁干渉の軽減に役立ちます。

- 機器の正しい機能を損ないかねない、放射の増加あるいは耐性の減少を回避するため、Arjo ケーブルおよび予備部品だけを使用してください。
- 患者のモニタリングおよび/または生命維持領域の他の装置が、認められた電磁気放射基準に準拠しています。

警告

無線コンピュータネットワーク装置、携帯電話、コードレス電話およびその基地局、トランシーバーなどの無線通信機器は、本製品に影響を与えることがあるため、製品から少なくとも 1.5m の間隔を置いて配置する必要があります。

意図された環境：在宅医療環境および専門医療施設環境。


例外：磁気共鳴映像法用 ME システムの高周波手術器具および RF シールドルーム。

警告

本製品を他の機器に隣接して、または他の機器と積み重ねて使用すると、誤作動することがありますのでやめてください。このような使用法が必要な場合、本製品と他の機器を観察して、正常な作動を確認してください。

ガイダンスとメーカーの宣言 - 電磁界エミッション

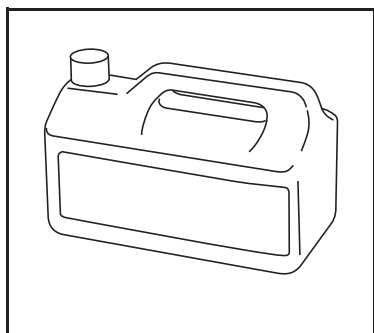
エミッション試験	法令準拠レベル	ガイダンス
RF 放射 CISPR 11	グループ 1	本製品は RF エネルギーをその内部機能のためにのみ使用します。従って、その RF エミッションは非常に低いいため、近隣の電気機器に影響を及ぼしにくくなっています。
RF 放射 CISPR 11	クラス B	本製品は家庭用施設、および家庭用に使われる建物に供給する公共低電圧電力供給ネットワークに直接接続されたものを含む、あらゆる施設での使用に適しています。

ガイドランスとメーカー宣言 - 電磁耐性			
耐性試験	IEC 60601-1-2 試験レベル	法令準拠レベル	電磁環境 - ガイドランス
静電放電 (ESD) EN 61000-4-2	±2kV、±4kV、±8kV、 ±15kV 気中 ±8kV 接触	±2kV、±4kV、±8kV、 ±15kV 気中 ±8kV 接触	床はフローリング、コンクリートあるいはセラミックタイルにしてください。床が合成材に変更された場合、相対湿度レベルは最低でも 30% を確保するようにしてください。
RF 場により惹起された電動妨害 EN 61000-4-6	0.15 MHz ~ 80 MHz において 3V 0.15 MHz ~ 80 MHz 間の ISM およびアマチュア無線周波数帯において 6V 80% AM、1 kHz にて	0.15 MHz ~ 80 MHz において 3V 0.15 MHz ~ 80 MHz 間の ISM およびアマチュア無線周波数帯において 6V 80% AM、1 kHz にて	通信機の実地調査で判定される通り、固定 RF 発信機から磁界強度 1W ^a を超過する場合、携帯及びモバイル RF 通信機器は、ケーブルを含めて本製品のあらゆる部分から 1.0 メートルより近くで使用すべきではありません。固定 RF 送信機からのフィールド強度は、電磁サイト調査によって決定されている通り、各周波数範囲 ^b のコンプライアンスレベルよりも少ない値にしなければなりません。 この記号が記された機器の近くでは、干渉が生じる可能性があります。 
放射 RF 電磁場 EN 61000-4-3	在宅医療環境 10 V/m 80 MHz ~ 2.7 GHz 80% AM、1 kHz にて	在宅医療環境 10 V/m 80 MHz ~ 2.7 GHz 80% AM、1 kHz にて	
RF 無線通信機器の近接フィールド EN 61000-4-3	385 MHz - 27 V/m 450 MHz - 28 V/m 710, 745, 780 MHz - 9V/m 810, 870, 930 MHz - 28 V/m 1720, 1845, 1970, 2450 MHz - 28 V/m 5240, 5500, 5785 MHz - 9V/m	385 MHz - 27 V/m 450 MHz - 28 V/m 710, 745, 780 MHz - 9V/m 810, 870, 930 MHz - 28 V/m 1720, 1845, 1970, 2450 MHz - 28 V/m 5240, 5500, 5785 MHz - 9V/m	
電気高速過渡 / 爆発 EN 61000-4-4	±1kV SIP/SOP ポート 100 kHz 繰返し周波数	±1kV SIP/SOP ポート 100kHz 繰返し周波数	
電源周波数磁場 EN 61000-4-8	30 A/m 50 Hz または 60 Hz	30 A/m 50 Hz	電力周波数磁場は、一般商用または病院環境での典型的な場所での特性レベルである必要があります。

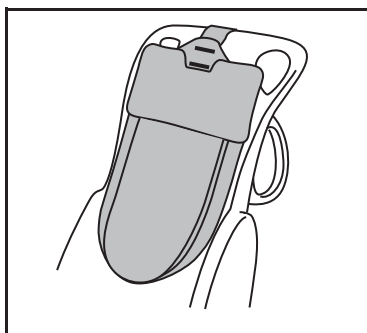
^a 無線（携帯 / コードレス）電話と陸上移動無線の基地局、アマチュア無線、AM/FM ラジオ放送局及び TV 放送局のような固定送信機による電界強度は、理論上、正確に予測することは不可能です。固定 RF 送信機による電磁環境を評価するには、電磁サイト調査の実施を検討するようにしてください。製品が使用される場所における測定電界強度が適用される RF 適合性レベルを超える場合は、製品を観察し、正常な操作を確認する必要があります。異常な性能が認められた場合、追加測定が必要になることがあります。

^b 150 kHz ~ 80 MHz の周波数範囲外にある場合、電界強度は 1 V/m 未満でなければなりません。

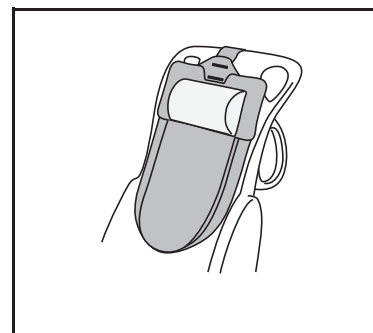
部品とアクセサリ



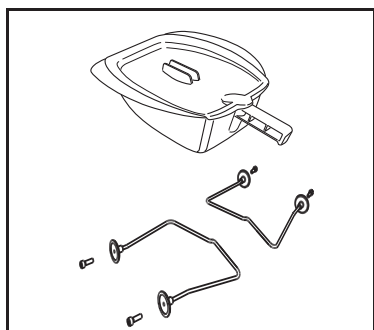
消毒に関してのご質問は、最寄りの Arjo 代理店までご連絡ください



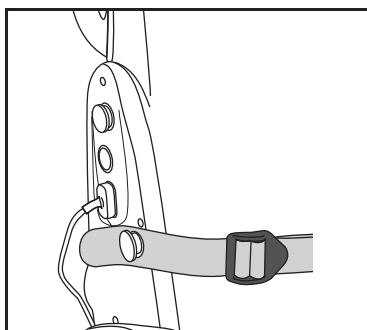
バックピロー
NEA0001-031



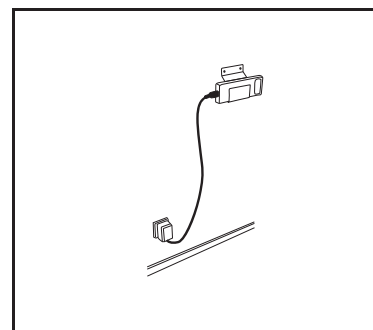
ネックピロー
8350897-031



ベッドパン CDA1500-07
ホルダー NEA1101-90



安全ベルト S8662104-03



バッテリー NEA0100
充電器 NEA8000

意図的に空白にしています

AUSTRALIA

Arjo Australia
Building B, Level 3
11 Talavera Road
Macquarie Park, NSW, 2113,
Australia
Phone: 1800 072 040

BELGIQUE / BELGIË

Arjo Belgium
Evenbroekveld 16
9420 Erpe-Mere
Phone: +32 (0) 53 60 73 80
Fax: +32 (0) 53 60 73 81
E-mail: info.belgium@arjo.com

BRASIL

Arjo Brasil Equipamentos Médicos Ltda
Rua Marina Ciufuli Zanfelice, 329 PB02
Galpão - Lapa
São Paulo – SP – Brasil
CEP: 05040-000
Phone: 55-11-3588-5088
E-mail: vendas.latam@arjo.com
E-mail: servicios.latam@arjo.com

CANADA

Arjo Canada Inc.
90 Matheson Boulevard West
Suite 350
CA-MISSISSAUGA, ON, L5R 3R3
Tel/Tél: +1 (905) 238-7880
Free: +1 (800) 665-4831
Fax: +1 (905) 238-7881
E-mail: info.canada@arjo.com

ČESKÁ REPUBLIKA

Arjo Czech Republic s.r.o.
Na Strži 1702/65
140 00 Praha
Czech Republic
Phone No: +420225092307
E-mail: info.cz@arjo.com

DANMARK

Arjo A/S
Vassingerødvej 52
DK-3540 LYNGE
Tel: +45 49 13 84 86
Fax: +45 49 13 84 87
E-mail: dk_kundeservice@arjo.com

DEUTSCHLAND

Arjo GmbH
Peter-Sander-Strasse 10
DE-55252 MAINZ-KASTEL
Tel: +49 (0) 6134 186 0
Fax: +49 (0) 6134 186 160
E-mail: info-de@arjo.com

ESPAÑA

ARJO IBERIA S.L.
Poligono Can Salvatella
c/ Cabanyes 1-7
08210 Barberà del Valles
Barcelona - Spain
Telefono 1: +34 900 921 850
Telefono 2: +34 931 315 999

FRANCE

Arjo SAS
2 Avenue Alcide de Gasperi
CS 70133
FR-59436 RONCQ CEDEX
Tél: +33 (0) 3 20 28 13 13
Fax: +33 (0) 3 20 28 13 14
E-mail: info.france@arjo.com

HONG KONG

Arjo Hong Kong Limited
Room 411-414, 4/F, Manhattan Centre,
8 Kwai Cheong Road, Kwai Chung, N.T.,
HONG KONG
Tel: +852 2960 7600
Fax: +852 2960 1711

ITALIA

Arjo Italia S.p.A.
Via Giacomo Peroni 400-402
IT-00131 ROMA
Tel: +39 (0) 6 87426211
Fax: +39 (0) 6 87426222
E-mail: Italy.promo@arjo.com

MIDDLE EAST

Arjo Middle East FZ-LLC
Office 908, 9th Floor,
HQ Building, North Tower,
Dubai Science Park,
Al Barsha South
P.O. Box 11488, Dubai,
United Arab Emirates
Direct +971 487 48053
Fax +971 487 48072
Email: Info.ME@arjo.com

NEDERLAND

Arjo Nederland BV
Biezenwei 21
4004 MB TIEL
Postbus 6116
4000 HC TIEL
Tel: +31 (0) 344 64 08 00
Fax: +31 (0) 344 64 08 85
E-mail: info.nl@arjo.com

NEW ZEALAND

Arjo Ltd
34 Vestey Drive
Mount Wellington
NZ-AUCKLAND 1060
Tel: +64 (0) 9 573 5344
Free Call: 0800 000 151
Fax: +64 (0) 9 573 5384
E-mail: nz.info@Arjo.com

NORGE

Arjo Norway AS
Olaf Helsets vei 5
N-0694 OSLO
Tel: +47 22 08 00 50
Faks: +47 22 08 00 51
E-mail: no.kundeservice@arjo.com

ÖSTERREICH

Arjo Austria GmbH
Lemböckgasse 49 / Stiege A / 4.OG
A-1230 Wien
Tel: +43 1 8 66 56
Fax: +43 1 866 56 7000

POLSKA

Arjo Polska Sp. z o.o.
ul. Ks Piotra Wawrzyniaka 2
PL-62-052 KOMORNIKI (Poznań)
Tel: +48 61 662 15 50
Fax: +48 61 662 15 90
E-mail: arjo@arjo.com

PORTUGAL

Arjo em Portugal
MAQUET Portugal, Lda.
(Distribuidor Exclusivo)
Rua Poeta Bocage n.º 2 - 2G
PT-1600-233 Lisboa
Tel: +351 214 189 815
Fax: +351 214 177 413
E-mail: Portugal@arjo.com

SUISSE / SCHWEIZ

Arjo Switzerland AG
Fabrikstrasse 8
Postfach
CH-4614 HÄGENDORF
Tél/Tel: +41 (0) 61 337 97 77
Fax: +41 (0) 61 311 97 42

SUOMI

Arjo Scandinavia AB
Riihitontuntie 7 C
02200 Espoo
Finland
Puh: +358 9 6824 1260
E-mail: Asiakaspalvelu.finland@arjo.com

SVERIGE

Arjo International HQ
Hans Michelsensgatan 10
SE-211 20 MALMÖ
Tel: +46 (0) 10 494 7760
Fax: +46 (0) 10 494 7761
E-mail: kundservice@arjo.com

UNITED KINGDOM

Arjo UK and Ireland
Houghton Hall Park
Houghton Regis
UK-DUNSTABLE LU5 5XF
Tel: +44 (0) 1582 745 700
Fax: +44 (0) 1582 745 745
E-mail: sales.admin@arjo.com

USA

Arjo Inc.
2349 W Lake Street Suite 250
US-Addison, IL 60101
Tel: +1 (630) 307-2756
Free: +1 (800) 323-1245
Fax: +1 (630) 307 6195
E-mail: us.info@arjo.com

JAPAN

Arjo Japan K.K.
東京都港区虎ノ門三丁目7番8号
ランディック第2 虎ノ門ビル9階
Tel: +81 (0)3-6435-6401
Fax: +81 (0)3-6435-6402
E-mail: info.japan@arjo.com

At Arjo, we are committed to improving the everyday lives of people affected by reduced mobility and age-related health challenges. With products and solutions that ensure ergonomic patient handling, personal hygiene, disinfection, diagnostics, and the effective prevention of pressure ulcers and venous thromboembolism, we help professionals across care environments to continually raise the standard of safe and dignified care. Everything we do, we do with people in mind.



ArjoHuntleigh AB
Hans Michelsensgatan 10
211 20 Malmö, Sweden
www.arjo.com

arjo

